



R5. 7. 19

とうとうぬけたんです



1年生が、大きなかぶの「音読げき」をしていました。今まで工夫して練習

してきた成果を披露するグループと登場人物になりきって動作するグループ

に分かれてのげきでした。

かぶがぬけないときは、

読み手も登場人物もそれ

おじいさんは、かぶを…

おじいさんは、おばあさんを…

おばあさんは、まごを…

まごは、いぬを…

いぬは、ねこを…

ねこは、ねずみを…

けれども かぶはぬ○○○○。

それでも かぶはぬけ○○○。

やっぱり かぶはぬけま○○。

まだまだ かぶはぬけませ○。

なかなか かぶはぬけません。

とうとう かぶはぬけま○○。

「大きなかぶ」より一部抜粋

はそれは、残念そう。がっかりしていましたよ。

しかし、かぶがぬけたときは、全員力いっぱいでしたんでしょ。みんなが
尻もちついて、すってんころりん！！一同の喜びと力強さ満載のげきでした。